



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月31日

上場会社名 ネットイヤーグループ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3622 URL https://www.netyear.net/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 石黒 不二代  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート本部長 (氏名) 播本 孝 TEL 03-6369-0550  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,278	△10.2	△273	—	△273	—	△277	—
2019年3月期第2四半期	2,537	△3.8	△154	—	△155	—	△154	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △288百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 △155百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△39.68	—
2019年3月期第2四半期	△22.14	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	2,175	1,647	74.8	232.61
2019年3月期	2,742	1,958	70.3	275.34

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 1,628百万円 2019年3月期 1,927百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	3.25	3.25
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	3.25	3.25

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	12.4	80	270.7	80	283.5	56	—	8.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	6,999,000株	2019年3月期	6,999,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	113株	2019年3月期	113株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	6,998,887株	2019年3月期2Q	6,998,887株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中間での貿易摩擦をはじめとするグローバルリスクを主因とし、輸出減速や設備投資の減少等、不透明感が一層強まっております。

当社グループ顧客となる企業においては、インターネットを用いた広告宣伝、販売等のデジタルマーケティングのみならず、データとデジタル技術を用いて製品やサービス、ビジネスモデルだけではなく業務プロセスや企業文化を変革し競争上の優位性を確立するデジタルトランスフォーメーションに取り組む企業が増加しております。一方、デジタルトランスフォーメーションの実現には、WEBやモバイル等のデジタルマーケティングチャンネルと企業の基幹系ITシステムの連携、企業内システムの全体最適化等のシステム変革や、複数部門を統合する組織改革が必要であり、当社が関わるプロジェクトの難易度は飛躍的に上昇してきております。

このような事業環境の中、当社グループは「ビジネスの未来をデジタルで創る、ビジネスの未来をユーザーと創る。」のグループビジョンのもと、消費者の体験(CX)を軸とし企業のデジタルマーケティングの最適化やデジタルトランスフォーメーション支援サービスを提供しております。当第2四半期連結累計期間においては、企業内の事業・組織を横断したイノベーション活動のコラボレーションを促進する「イノベーション・デザインサービス」や、ビジネス視点・UX視点・データ視点から企業のデジタルマーケティングの評価指標の作成を支援する「KPI設計支援サービス」の提供を開始し、企業のデジタルトランスフォーメーションを支援するサービス強化をおこなってまいりました。また、2019年3月より当社の親会社となった株式会社エヌ・ティ・ティ・データと協業し、大規模化するシステム案件への対応力の強化、共同マーケティングや共同営業等の協業施策を実行するとともに、前期に引き続き、赤字プロジェクトの撲滅及びプロジェクト収益性向上のためのプロジェクト管理体制強化、外注費抑制等の施策を実施してまいりました。

当第2四半期連結累計期間においては、子会社における大型広告案件の失注等により売上高は前年同期より259百万円減少しましたが、プロジェクト収益が改善し売上原価が抑制されたことから売上総利益については前年同期より67百万円減少に留めることができました。また、子会社におきまして内部統制に係る管理体制の強化を進めており、販売費及び一般管理費が前年同期より50百万円増加しております。今後、当社グループでは、改善したプロジェクト収益性を維持しつつ売上の拡大を図っていく方針であります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,278百万円(前年同期比10.2%減)、営業損失273百万円(前年同期は営業損失154百万円)、経常損失273百万円(前年同期は経常損失155百万円)となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、法人税等調整額15百万円の計上、非支配株主持分へ11百万円の損失振替等により277百万円の損失(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失154百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における資産につきましては、前連結会計年度末に比べ566百万円減少し、2,175百万円(前年同期比20.7%減)となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少503百万円、現金及び預金の減少125百万円、敷金及び保証金の増加23百万円等によるものであります。

当第2四半期末における負債につきましては、前連結会計年度末に比べ255百万円減少し、527百万円(前年同期比32.6%減)となりました。主な要因は、買掛金の減少140百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少36百万円、賞与引当金の減少41百万円等によるものであります。

当第2四半期末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ310百万円減少し、1,647百万円(前年同期比15.9%減)となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失277百万円の計上、前期決算に係る配当金の支払22百万円等によるものであります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末70.3%から74.8%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結業績は概ね想定範囲内で推移しており、通期の連結業績予想は、2019年5月9日に公表いたしました予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,241,096	1,115,260
受取手形及び売掛金	1,091,350	587,431
仕掛品	60,403	74,320
貯蔵品	1,744	1,611
その他	102,352	139,981
流動資産合計	2,496,947	1,918,606
固定資産		
有形固定資産	704	516
無形固定資産		
ソフトウェア	96	72
リース資産	19,316	20,084
無形固定資産合計	19,413	20,157
投資その他の資産		
投資有価証券	20,581	22,779
敷金及び保証金	164,341	188,291
繰延税金資産	39,973	24,952
その他	130	140
投資その他の資産合計	225,027	236,163
固定資産合計	245,144	256,837
資産合計	2,742,091	2,175,443
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	315,434	174,720
1年内返済予定の長期借入金	36,153	—
リース債務	4,243	4,906
未払金	94,507	75,175
未払法人税等	15,053	10,687
未払消費税等	33,540	14,634
前受収益	46,051	58,546
賞与引当金	157,524	116,044
受注損失引当金	—	16,129
その他	53,377	29,190
流動負債合計	755,885	500,035
固定負債		
リース債務	17,401	17,545
その他	10,321	10,321
固定負債合計	27,722	27,867
負債合計	783,607	527,903

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	570,966	570,966
資本剰余金	651,875	651,875
利益剰余金	705,883	405,431
自己株式	△78	△78
株主資本合計	1,928,646	1,628,194
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,574	△185
その他の包括利益累計額合計	△1,574	△185
新株予約権	2,097	2,083
非支配株主持分	29,314	17,448
純資産合計	1,958,483	1,647,540
負債純資産合計	2,742,091	2,175,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	2,537,766	2,278,382
売上原価	2,278,881	2,087,302
売上総利益	258,885	191,080
販売費及び一般管理費	413,214	464,175
営業損失(△)	△154,329	△273,095
営業外収益		
受取利息及び配当金	92	120
受取賃貸料	—	364
その他	538	268
営業外収益合計	631	753
営業外費用		
支払利息	353	158
為替差損	533	181
支払手数料	623	623
営業外費用合計	1,510	963
経常損失(△)	△155,208	△273,305
税金等調整前四半期純損失(△)	△155,208	△273,305
法人税、住民税及び事業税	1,245	1,245
法人税等調整額	△1,140	15,021
法人税等合計	104	16,266
四半期純損失(△)	△155,312	△289,571
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△355	△11,865
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△154,957	△277,705

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△155,312	△289,571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	112	1,389
その他の包括利益合計	112	1,389
四半期包括利益	△155,200	△288,182
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△154,844	△276,316
非支配株主に係る四半期包括利益	△355	△11,865



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。